



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

勝浦ロータリークラブ 49期 THE WEEKLY REPORTS

2011-2012年度

No. 21 / Total 2317

例会：2012年2月3日

発行：2012年2月10日

R I 会長 カルヤン・バネルジー

第2790地区ガバナー

山田 修平

第5分区ガバナー補佐

釜田 英之

第5分区幹事

池田 哲夫

第2790地区地区委員

広報・IT委員会

勝浦RC

関 一憲

クラブ研修委員会

勝浦RC

齋藤 豊久

クラブ社会奉仕委員会

鋸南RC

三橋 美子

R財団寄付金小委員会

鴨川RC

伊藤 正人

勝浦ロータリークラブ

会 長

関 正己

幹 事

漆原 摂子

クラブ会報委員長

渡邊 昌俊

副委員長

齋藤 麻美子

委 員

石井 美香子

渡邊 ヒロ子

◆2月3日(金)のプログラム

クラブフォーラム

◆2月の例会予定

・2月10日(会員卓話)

小林 悠

・2月13日(IM)

・2月17日(休会、IMに振替)

・2月24日(会員 or ゲスト卓話)

●会長挨拶 関正己会長



こんにちは、今日は節分ですね。皆さんもう豆は手に入れましたか？久しぶりに童心に帰って豆まきをしてみたらいかがですか。

先週、勝浦青年会議所の第一回の総会にお呼ばれしまして、出席してまいりました。私は青年会議所のOBでも何でもありませんので、実際どんな例会に成るのかな、と興味本位と会員勧誘の二つの目的で参ったのですが、意外や意外、と言いますか、その光景はビックリものでした。

スローガンに「明るい未来、明るい社会」を築こうと、しかも、勤皇の志士を彷彿させるような気迫を持った青年の挨拶そして緊張してガッチガチになって話す理事長、しかし緊張しているのに良く言葉が出るなど、若さと頼もしさを感じました。国会議員や県議員とそれなりのゲストがいたからかもしれませんが、終始緊張し、飽く迄厳粛に、まじめに総会を遂行しようと、ひしひしと感じられる1時間でした。商工、或いは事業所の次世代を担う若者が、こんなに一生懸命に緊張しながら、精いっぱい行う儀式に、まだこんな青年がいたのだと正直ホットしました。

余談ですが、勝浦ロータリー・クラブで暗証出来るのは、ロータリーソングと水野氏のおかげで覚えさせていただいた、四つのテスト位、彼らは標語から綱領迄暗記していました。若さをそこでも感じさせられました。

終了後添っていただいたガバナー補佐釜田氏に、卒業生やOBはどこにいますかと、会員勧誘に走りましたが、残念ながら1人しかいませんでした。チョット残念。そんなわけで、将来JCのOBが入会してくれると、勝浦ロータリー・クラブも安泰かなと思わせられる頼もしい場面でした。

●幹事報告 漆原摂子幹事

1. R財団及びR米山記念奨学会へ昨年寄付をされた会員へ、個人の確定申告用領収書が届きましたので、ご利用下さい。

●ロータリー財団寄付

◆ポールハリスフェロー受賞者

- ・吉野 裕子君 ・手塚 明宏君 ・古川 範男君
- ・浅野 玄航君 ・齋藤 麻美子君 ・渡邊 ヒロ子君
- ・渡邊 昌俊

◆マルチプルポールハリスフェロー受賞者

(2回目)

- ・千葉 正徳君 ・池田 哲夫君 ・牧野 利美君
- ・中村 昇君 ・西尾 誠君 ・関 一憲君
- ・関 正夫君 ・関 正己君 ・高梨 薫敏君
- ・渡辺 幸男君 ・漆原 摂子君 ・中村 満君

(3回目)

- ・釜田 英之君 ・小島 幸雄君 ・君塚 七郎君
- ・村石 愛二君 ・齋藤 豊久君 ・鈴木 覚三郎君
- ・岩瀬 文夫君

(4回目)

- ・鈴木 亨君 ・水野 敬泰君

◆ベネファクター受賞者

- ・中村 満君

●委員会報告

◆クラブ奉仕Ⅰ 古川範男委員長



先月、次年度の委員長人事について発表させていただいたのですが、その後天の声がありまして（実際には関正己会長からご指摘があったのですが）、会員選考委員長というのは歴代会長の順送りが不文律なんだそうです。それを知りませんで、順番からいくと池田哲夫君ということで先ほど遅ればせながらご了解をいただきました。浅野玄航さんにも昨日ご了解をいただきました。

◆新世代育成委員会 渡邊ヒロ子委員長



この2月の18・19日に代打セミナーというのが一宮で行われます。1泊2日セミナーになるんですけれども、参加していただく青少年ということでいろいろ声をかけさせていただきました。岩瀬インターアクト委員長にもご相談しまして、今年は勝浦高校の学生さん無理だということで武道大学の学生さんに声かけさせていただいたところ、やはり時期的にまだはっきりしなくて、試験だとか就職ガイダンスだとかいろいろ重なる時期でしてなかなか決まらなかったの、総務課の方にも相談しました。それで武道大学の中に地域交流会というのを作るというようなことをもらいました。その中で、できれば勝浦に残ってくれるような学生を育てられればいいなという気持ちがあるということだったので、今地域交流会というのが発足できたような形です。そして、2人の参加者が決まりました。1人は、大学卒業後も勝浦に残って、カンボジアの子ども達にボランティア活動をまだ未だにしている、ファミリーマートとうちでバイトをしてくれている方なのですが24歳のコビエミナミさんという方です。とても真面目な方です。そしてもう1人、武道大学の職員で同じく24歳で、ヨシダケイゴさんという方が決まりまして、正式な文書を今日中になんとかして、提出したいと思っております。

◆職業奉仕委員長 中村満委員長



チェンジメーカー賞を一応作成したのですが、その中の一部に嘘じゃないのですが、皆さんの了解を得たいです。

その題として、各自の職場にロータリアンの職業宣言をかかげているかというチェックがあります。それを、私は全部OKしましたので、すみませんがこれをご了承ください。なんか電話きましたら、「事務所にかけたよ」ということを言ってください。これをやらないと、チェンジメーカー賞とれませんのでご了承ください。

●ニコニコBOX

○本人誕生日、結婚記念日

◆齋藤 麻美子君



1月28日に誕生日を迎えました。つい最近なのですけれど、取引先の家族会の返信を書く欄に、名前の横に年齢を書く欄があったのです。どう考えても年齢を書く必要がないと思い「不詳」と書いて出しました。皆さま、あまりむやみに女性に年を聞かないように気を付けてください。あと、昨日26回目の結婚記念日を迎えました。珍しく主人がワインを買ってきて、二人でワインを飲みながらお祝いしました。

○結婚記念日

◆古川 範男君

私は人と同じ事をやるのが大嫌いで、たしか結婚式が2月18日というのも仏滅の日だったんですよね。学士会館で結婚式をやったのですが大雨で、予定していた人達がちゃんと来てくれるか不安だったんですけども、まあなんとか皆さん来てくれて、でも皆さんはこういう雨の日で、仏滅だから「長続きしないよ」と言うんですね。けどもう30年以上過ぎてしまいました。これからあとどれくらい続くか、無理な努力はせず自然体で、少なくとも金婚式、あるいはダイヤモンド婚式まではいきたいと思っています。

○自主申告

◆釜田 英之君



IMでございますけれども、2月13日は例会振り替えで開催いたします。多くの方の参加の報告がきています。来週例会が終わった後に、実行委員会で最終的な会場のチェックにいきたいと思っておりますので、ひとつ協力よろしくお願い致します。

●クラブフォーラム

◇世界理解月間

◆渡邊 ヒロ子君

まず、私たちとしてポリオ撲滅ですとか識字率を上げるということについて、会員自らもっと認識を深めなければいけないという事と、かと言って、世界に向けてこの勝浦ロータリークラブが何ができるかという、難しいものがあります。そこで小島会員から教わった事ですが、やはりロータリークラブの元というのは「クラブ to クラブ」だということで、他のクラブと繋がりを持たせたらどうだろうか。それなら、50周年を機にどこか他のクラブとの関わりを持つ、私がお願いしているチャリティーコンサートもそうですが、あるいは世界に向けての姉妹クラブのような形の活動も始めたらどうかというような事で話が盛り上がりました。

◆手塚 明宏君



私自身は2年目なので、先輩方の、勝浦のロータリークラブの歴史についていろいろお話を聞かせていただきました。

◆手塚 明宏君



私自身は2年目なので、先輩方の、勝浦のロータリークラブの歴史についていろいろお話を聞かせていただきました。

最初の頃は出席率も厳しくて、4回続けて欠席すれば会員剥奪というようなお話もありました。あと、例会の時にいつも同じ席なので、前はその度に席が違っていろんな人と交わることができたと、そういうこともやってはどうかという話もありました。先ほどもありましたが、他地区のロータリークラブとの交わり、そういったものもたくさん持っていくのが良いのではないかとということもありました。とにかく、ロータリークラブは出席しなければ何もならないので、例会に出ること、その例会の雰囲気作り、それから本人自身はその気になること。そのように50周年へ向けて進んでいきたいという気持ちです。

◆渡邊 昌俊



山田ガバナーの考えを理解するうえで、ガバナー月信を全員で熟読をしました。

現在、ロータリークラブでは、ポリオ撲滅運動をしています。定期的にポリオの情報が欲しいとの意見がありました。また、世界的にどの地域に多いのかということも情報として欲しいと思います。

一方、エイズ患者に対する支援もロータリーの運動の一つにすべきではないか。エイズに関する偏見をなくすこと、データや勉強をすることが重要です。

◆齋藤 麻美子君



私自身まだ2年目で、国際理解についてまだ理解しきれてないのですが、まず身近なことは青少年交換とポリオ撲滅のことです。

私の娘も今年行かせていただくのですが、青少年交換は勝浦に居ながらいろんな国の子ども達が来て、言葉や文化などいろんなことを知る事ができるということです。それから国際理解について理解するには、ロータリー財団の活動を理解すれば大丈夫じゃないかという話です。

その中で身近にできることは米山記念奨学生の制度なのですが、なかなか勝浦から優秀な子があまり出ないようなので、身近に優秀な子が居たらどんどん推薦していただいて、50周年へ向けてスポンサークラブに立候補できればいいのではないかという話です。

出席報告 2月3日(金)

出席委員会 手塚 明宏 委員長

会員	出席	MU	欠席	出席率
37名	27名	3名	7名	81.08%

欠席：浅野玄航、内田秀実、齋藤義典、吉野裕子、渡辺保、渡辺幸男